

崔 瑗眞  
CHOI WONJIN



## KATAMARI

ガラス、銅、ハンダ、ステンドグラス



## KATAMARI

ステンドグラス (stained glass) を和訳すると色ガラスという意味だ。

ヨーロッパの聖堂等でよく見られる窓の装飾である。制作方法は色ガラスをモザイクのように色と形を合わせ、切って繋ぎ一つの絵として表現する。そしてガラスのパーツをハンダで付けてガラス同士の間隙を埋めて完成する。

つまり、モザイクは床や壁のように固定されている面を使って表現するのに対して、ステンドグラスは色ガラスのパーツをハンダで構築して一つの自立した面として表現することができるのだ。そしてまた、ガラスに金属を混ぜて作られた色ガラスは熱や太陽光の影響を受けにくく、長い時間が経ってもそのまま残るのである。

ステンドグラスについて研究するにつれて、その技法を使い彫刻を制作してみたいと思った。平面的な表現が多い板ガラスを使ったステンドグラスの技法を利用して、ガラスのおはじきでより立体的な表現を試みた。

今回のテーマは塊だ。私は自由な形のデッサンから有機的な塊を制作した。人がそれを見て様々な形を想像してもらいたいと思った。

そして、塊を浮かせることで、おはじきの受けた光が床面に映るような工夫をした。